

の ぼ り ざ か

文責
本渡東小学校校長
金子正樹

本当に東大に行った子どもの親は勉強しなさいと言わなかったのか？



テレビ番組で東大に行った人が、親から「勉強をしなさいと言われたことはない」と言っているインタビューを聞かれたことはありませんか？

「そんなことありえない」とか、「遺伝的にもともと頭がいいのでは？」とか思ったりしませんか？

親が何も言わないと宿題もしないで遊んでばかりと困っていらっしゃる家庭は多いと思います。確かに基礎的なことが分からないと積み重ねが必要な学習はだんだんわからなくなってしまいますので心配です。

でも心配はそれだけではありません。低学年の頃は成績もまあまあだったのに高学年になって成績が悪くなつたのだろうと思われたことはないですか？実は、学力はある程度年齢が進むと「地頭」がよくないと伸びてこないのでです。

では「地頭」とはなんでしょうか。人間は、楽しいと感じながら頭を使っているとき、脳の血流がアップして脳が活性化されます。これが脳全体による影響を与えています。(少し難しいですが) 脳科学によると、頭がいいというのは、シナプスの数が多いということだそうです。シナプスとは、脳の神経細胞(ニューロン)同士をつないで情報をやり取りする情報の交差点のようなものです。これは、本人が喜びを感じながら脳を使っているときにどんどん増えます。認識力、理解力、情報処理力、記憶力、想像力、創造力、表現力などが、ぐんぐん伸びます。

つまり、脳の性能がアップするということであり、コンピュータでいえばCPUの性能がアップするということです。

「地頭」がよくなつたところに勉強を入れればスイスイ入るわけです。それが鍛えられていないところに勉強だけやっていてもなかなか効率が良くならないのです。

例えば釣り好きな子どもは、今、成績は良くなくても地頭が鍛えられている最中ということになります。いつ、どこで、どんなエサでどうやって釣れば釣れるのかを考えていることで脳が活性化しているのです。ピアノが好きな人はどうやって弾けるようになるか、どう弾けば美しく聞こえるのか、間違わないで弾く弾き方を考えます。

親は、つい遊びに熱中している子に「いつまで『きかんしゃトーマス』で遊んでの？それは幼稚園で卒業でしょ。そんなのテストに出ないよ。そんなことより、〇〇をやりなさい」などと言ってしまいがちです。でも、それは少しもったいないことなのです。せっかく本人がやる気を持って頭の性能をアップしているのですから。

たしかに「きかんしゃトーマス」はテストには出ませんが、このとき子どもの脳の性能がよくなっているということを忘れてはいけないです。

とすると、あながち東大生の言ったことが「うそだ！」とは言えないかもしれません。

本人がしたいことを、徹底してやらせることは、脳の性能を上げていることなのです。

学力といえば算数や国語を思い浮かべますが、工作・合奏や運動など自分の好きな教科がある人は、その時間は脳の性能をよくしているものになっているのです。できれば子どものうちは、野球が好きな人、サッカーが好きな人、バレーが好きな人、本を読むことが好きな人などそれぞれが好きなことを熱中してやってほしいと思います。これまでの経験から、読書をする子どもは、学力が高いような気はしています。読書は大いにして欲しいです。

だれでもどの子でも可能性を持っています。どこがだめだ、これができないというより、出来ることをのばす。これが、地頭の成長にもいいと感じます。



お世話になります



新しく11月からALTとしてジェシカ先生においでいただいておりますので、ご紹介します。

名前：ジェシカ・bamgarner (21)

出身：アメリカ・オハイオ州

趣味：ウェイトリフティング

サッカー

日本でしたいこと：京都に旅行したい
陶芸をしてみたい

芸術の秋 入賞おめでとうございます (敬称は略させていただきます)

●MOA美術館 児童作品展

描画の部

熊本県知事賞 5年 野島幸之助 金賞 1年 吉中とうり
銅賞 4年 大塚寛仁



【熊本県知事賞を受賞した野島幸之助君】

書写の部

金賞 1年 座親りり 3年 藤野央暖 4年 松本志歩
5年 吉田真紘
銀賞 1年 上田あかり 4年 菊川絢香 5年 宮崎大夢
銅賞 6年 松本佑真

●歯や口の健康 ポスター絵画コンクール 特選 5年藤島寧々

入選 4年難波志帆 5年里陽優 5年菅原実子

●天草都市文化展 硬筆 優秀賞 1年 福島けんと

毛筆 優秀賞 3年 富田蓮晟 池田廉 猪本真夕 4年 堂下董
6年 松本佑真

絵画 優秀賞 1年 *片山かいと *江崎まおと *緒方あつと 宮本だいち
3年 *太田妃美 *磯辺勇人 *藤野央暖 *橋口隼人
4年 *大塚寛仁 *堀川開生 *緒方崇心 *難波志帆
5年 松本桃佳 福富陸 橋口翔馬
6年 *難波航平 *近藤優香

科学展 県出品良賞 5年 宮崎大夢

壁新聞 優秀賞 3年 林田姫詩・片山華夢 5年 津田一篤 (共同製作)

特別支援学級展 優秀賞 1年 上後手だいご 田中かなで 林田びやくや 2年 長島文太
3年 大塚俐心 福富海輝 高橋興霸 林田姫詩 片山華夢
4年 三山翔生 5年藤川友希 上野望 尾方芯吏 津田一篤
片山紫音 6年 松岡陸斗

※ *印が付いている人の作品は子どもの美術展の入賞作品でもあります。

○都市文化展は、紙面の都合上、優秀賞以上の作品までしか掲載しておりません。ご了承ください。

●明るい選挙啓発作品 (習字) 県出品 5年 宮崎大夢

●天草福祉まつり 入選 (絵画) 2年 横山りりあ 3年 太田妃美 (作文) 5年 山本心菜 (書道) 4年 松本志歩 6年 大塚直莉

危険！自転車の乗り方と登下校

熊本県内で連続して、小学生が巻き込まれる交通事故が発生しています。天草でも小学1年生が事故に巻き込まれ死亡するという悲しい報告がありました。また、休日の夕方6時頃、「瀬戸の歩道を猛スピードで走行していてたいへん危険だ」と地域の方からお話をいただきました。更に先日は、登校中に道路を広がって通行して、通学中の中学生が転倒するという事故がありました。

なかなか、登下校については良くなりませんでしたので、1月9日(火)に全校で集会を開き、道路の歩き方について指導をしています。しばらくの間は、要所に職員が立って下校の様子を確認したいと思っています。安全に下校できるよう努めて参ります。



12月の主な行事予定

- | | |
|-----|----------------------------|
| 1日 | 6年お楽しみ給食 |
| 2日 | 熊本県学力調査(国) |
| 3日 | 熊本県学力調査(算) |
| 7日 | 委員会活動 |
| 10日 | 授業参観 学級懇談会
移動図書(2・4・6年) |
| 14日 | チャレンジタイム |
| 15日 | 移動図書(1・3・5年) |
| 16日 | 地区児童会 |
| 17日 | 人権集会 租税教室 |
| 21日 | 小中合同火災避難訓練 |
| 24日 | 2学期終業式 |

1月11日 3学期始業式